



# The Japan Stroke Society

一般社団法人 日本脳卒中学会

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町一丁目 10 番 4 号丸石ビルディング 4 階  
Tel : 03-3251-6800 Fax : 03-3251-6700 E-mail : jssoffice@jsts.gr.jp

令和元年 7 月 12 日

長野県医師会

会長 関 隆教 先生侍史

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年末に、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」(脳卒中・循環器病対策基本法)が制定され、政府が脳卒中・循環器病対策推進基本計画を、都道府県が都道府県脳卒中・循環器病対策推進計画を策定するなど、具体的な施策が進められることとなりました。

この度、一般社団法人日本脳卒中学会は、公益社団法人日本脳卒中協会とともに、各都道府県の実情を踏まえた脳卒中対策が推進されるよう、都道府県ごとに「脳卒中対策推進委員会」を組織いたしました。

活動の第一歩として、脳梗塞に対する rt-PA 治療について、概ね二次医療圏ごとに、常時本治療の実施可能な施設(群)を「一次脳卒中センター」(具体的な要件は別紙のとおり)と位置づけて学会認定して明確化することにより、救急搬送機関やかかりつけ医と連携して本治療の均霑化を目指したいと計画しています。こういった取り組みを実効あるものとするためには、それぞれの地域の医療事情を踏まえることが必須であり、また、行政上の計画に取り入れられる必要があります。

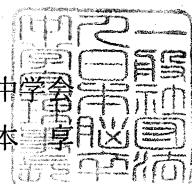
つきましては、日頃より地域医療を担い、医療行政へ医療の現場から提言をなさっている各都道府県医師会に、脳卒中対策推進委員会の活動へのご理解ご協力を願いする次第です。

各都道府県の「脳卒中対策推進委員会」からご連絡を差し上げ、ご協力を要請させていただきますので、何卒よろしくご高配くださいますようお願い申し上げます。

謹白

一般社団法人日本脳卒中学会

理事長 宮本



記

1. 長野県脳卒中対策推進委員

正 本郷 一博 伊那中央病院 院長

副 堀内 哲吉 信州大学医学部 脳神経外科 准教授

2. 日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター要件（別添）

日本脳卒中学会が作成する rt-PA 治療に関する e-learning を受講した神経内科または脳神経外科専門医 1 名以上の常勤体制があること。

なお、上記要件については、昨年度当会が実施した治療実績悉皆調査にもとづくシミュレーションにおいては、離島等で構成された一部の二次医療圏等以外のほとんどの二次医療圏において少なくとも 1 施設以上の一次脳卒中センターの指定が可能と想定されます。

以上

## 一次脳卒中センター（PSC）

地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、24時間365日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者搬入後可及的速やかに診療（rt-PA 静注療法を含む）を開始できる施設を「一次脳卒中センター」（Primary Stroke Center : PSC）とする。

一次脳卒中センターの要件を表1に示す。

「静注血栓溶解(rt-PA)療法 適正治療指針 第三版」(2019年3月)を遵守する。脳卒中診療に従事する医師はrt-PA適正使用講習(e-learning)を受講すること。

表1 一次脳卒中センターの要件

- |     |   |
|-----|---|
| (1) | 地域医療機関や救急隊からの要請に対して、24時間365日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者搬入後可及的速やかに診療（rt-PA 静注療法を含む）を開始できる。       |
| (2) | 頭部CTまたはMRI検査、一般血液検査と凝固学的検査、心電図検査が施行可能である。   |
| (3) | 脳卒中ユニット(SU)を <sup>(注1)</sup> 有する。   |
| (4) | 脳卒中診療に従事する医師(専従でなくてもよい、前期研修医を除く)が24H/7D体制で勤務している。   |
| (5) | 脳卒中専門医1名以上の常勤医がいる <sup>(注2)</sup> 。   |
| (6) | 脳神経外科的処置が必要な場合、迅速に脳神経外科医が対応できる体制がある。  |
| (7) | 機械的血栓回収療法が実施出来ることが望ましい。実施できない場合には、血栓回収脳卒中センターや包括的脳卒中センターとの間で、機械的血栓回収療法の適応となる患者の緊急転送に関する手順書を有する。 |
| (8) | 定期的な臨床指標取得による脳卒中医療の質 <sup>(注3)</sup> をコントロールする。   |

注1) 脳卒中ユニット(SU)とは、「多職種からなる専属の脳卒中チームが配属され、他疾患と明確に分離された脳卒中患者専用の病棟（または病床）」と定義する。診療報酬上の脳卒中ケアユニット(SCU)は脳卒中ユニット(SU)に含まれる。

注2) 暫定期間を設け、脳卒中専門医をrt-PA講習受講後の脳神経外科専門医もしくは神経内科専門医で代行可能とする。

注3) rt-PA静注療法施行例と機械的血栓回収療法施行例のデータ(症例数と3ヵ月後のmRS)提出

